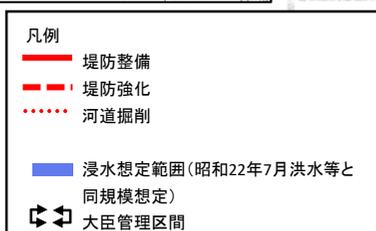


子吉川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ（案）】

資料-3

～由利本荘市街地を守る流域が一体となった治水対策の推進～

○ 令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、子吉川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和22年洪水（前線及び低気圧）と同規模の洪水が発生しても床上浸水等の重大な家屋浸水は防止し、流域における浸水被害の軽減を図る。



河川における対策
対策内容 河道掘削、堤防整備、鳥海ダム建設 等

流域における対策
・利水ダム等2ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者:国、秋田県、由利本荘市） 等
※今後、関係機関と連携し対策検討

ソフト施策
・ダム放流情報を活用した避難体系の確立
・メディアと連携による洪水情報の提供
・簡易型河川監視カメラの運用
・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進 等
※今後、関係機関と連携し対策検討

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。